



2015 年
平成 27 年
1
月号
No.365

The Newsletter of the Town of Taiji



目次

新年挨拶.....	2	お知らせ.....	11
特集.....	4	ごみの出し方について.....	13
トピックス.....	5	住宅耐震化促進事業.....	14
住民福祉課便り.....	6	平成 26 年分確定申告について.....	15
くじらの博物館便り.....	8	保健衛生関係行事予定.....	16
姉妹都市ブルームコーナー.....	10		

日の出 (写真提供 庄司 起也 氏)



新年あけまして おめでとうございます

太地町長 三 軒 一 高

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

去年は、私が町長に就任して10年という節目の年でありました。就任以来、太地町を理想のまちにするべく具体的なビジョンを思い描き、今日までまちづくりを進めてまいりました。この10年間を振り返りますと、最初に、市町村合併によらないまちづくりを進めるにあたり、役場本庁の機構改革と人件費削減等に取り組み、町政の効率化と行財政改革を図りました。また、漁協の再建を始めとする漁業振興にも注力し、和歌山県下で初の衛生管理型市場の整備を進め、漁業を主な産業とし、衛生管理の行き届いたまちにするという意志を示し、さらに、「公園の中にあるようなまち」を目指して植樹や町内各地へのベンチの設置及び公園の整備、町内公衆トイレの改修及び新設を行いました。福祉面では、高齢者や障がい者の方々に快適に利用していただくために太地駅構内にエレベーターを設置したほか、就任当初からの悲願でありました老人ホーム南紀園の改築も実現し、防災面につきましても、非常時に備えるために防災複合施設や避難路の整備を進めてまいりました。その他、長年悩まされておりました渇水期における水道水の塩分問題も上流地域へ新たな水源地を確保し、水質問題の解決を図る等、この10年間で様々な事業を実施することができ、その成果も実りあるものと感じております。これもひとえに太地町議会議員の皆様や町民の皆様のご理解とご協力の賜物と衷心より感謝申し上げます。

今後の事業といたしましては、森浦湾くじらの海計画関係事業、鯨文化の継承等の事業を始め、公民館へのエレベーター設置、クリーンセンターの共同設置計画、生活及び防災道路としての活用が期待される山中2号線の供用開始など、町民の皆様を始め、高齢者や障がい者、観光客など幅広い層の方々に優しいまち、清潔かつ快適でゆったりと過ごすことができるまちづくりを全力で推進し、住民の皆様に必要なもの、まちとしてやるべきこと、地域経済の発展に必要なものを見極め、優先するべき事業を率先して行い、10年先、20年先の将来を見据え、太地町民であることを誇りに思えるような魅力あるまちを皆様方と築き上げたいと考えます。そのためには、町民の皆様方のご理解ご協力なくしては成し遂げることができません。今後も町の発展に全力で取り組んでまいり所存でございますのでどうかお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



新年あけまして おめでとうございます

太地町議会議長 久 原 拓 美

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた清々しい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。年頭に当たり、太地町議会を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様お一人お一人には、日頃より町政に対する温かいご理解と、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4年前の東日本の大津波以来、依然として大きな災害が各地で続発しています。その中でも、当町と姉妹都市でもあります長野県白馬村を襲った11月22日深夜の大地震は記憶に新しいところであります。何度かお会いした方々も被災されており、私自身の親類が被害を受けたかのようにつらい思いをしています。衷心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りいたします。家屋や道路が壊れたりした被害があったものの、人的な被害が無かったのは不幸中の幸いでもありました。報道によれば日頃の訓練と、近隣同士がお互いに助け合い協力する社会慣習がこうした非常時に大きな成果を挙げたとのことでありました。当町にとっても参考になるところが多くあったように思います。

紀南地方では避けることのできない南海、東南海の地震が近い将来発生すると予想されています。昨年10月には県からこれらの地震による津波などの被害で太地町は住民の47パーセントに当たる1,300人もの犠牲者が出るとされています。平見地区以外の場所はほとんど全て津波による被害を避けることができない予測になっています。町ではこれに先駆けて被害を最小にすべく、高台に避難できるような非常階段をできる限り多くのところに作ってまいりました。今後も必要と思われるところに順次増やしていく計画であります。長期的には抜本対策として、住宅の高台移転を考えるべきだと思っています。一朝一夕には実現できませんが、20年、30年後の将来の我が町を支える私たちの子どもや孫たちが、安心して住み、暮らしてゆく町を計画し、準備してゆくことは今の私たちの大きな任務であり、義務でもあります。確実に来ると予想される地震・津波に対し万全を備え、より高い場所に住宅地を移すことによってこそ、安心安全な町づくりを実現できるものと考えているところであります。町民の皆様の更なるご協力とご指導をよろしくお願い申し上げます。

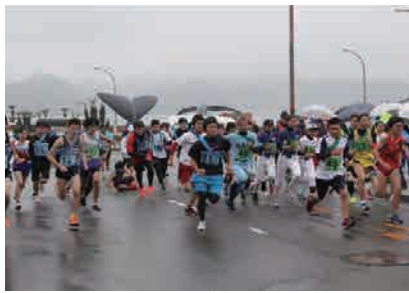
本年の秋には自動車専用道路が太地インターまで開通供用され、大きく経済環境も変化してまいります。「道の駅」も太地の玄関口に建設の予定であり、三軒一高町長の目指す「町全体が公園」となる町づくりは、順調に進んでいます。

私たち議員一同も、町民の皆様がいい町になったと実感できる一年となるよう議会人としてがんばる覚悟であります。

広報たいじで振り返る2014年



成人式



第4回くじら浜公園駅伝大会



太地駅全特急「くろしお号」停車



老人ホーム「南紀園」竣工



こども園入園式



小学校入学式



中学校入学式



くじら供養祭



ツール・ド・熊野



くじらに出会える海水浴場



やまもも狩り



白馬北小との交流会 in 太地町



太地大運動会



太地浦くじら祭



白馬村・太地町姉妹都市提携30周年記念

～人権啓発講演会が開催されました～

11月6日（木）、太地町公民館において「～ジェンダーフリー＆ボーダレス～性も国境も笑って越えて“音曲漫才”」というタイトルで、男女のコンビ漫才師の姉様キングスを講師にお迎えして人権啓発講演会を開催いたしました。女性漫才師が少なかった当時、困難を乗り越えながら夢を実現した過程を、漫才を交えながらお話ししてくださり、会場は笑い感動に包まれました。



～中学生議会が開催されました～

11月10日（月）、社会の授業の一環として、太地町議会議場で太地中学校生徒議会が開催されました。3年生の生徒が議長と議員に分かれ、議会の進行や町執行部に対し質問を行うなど実際の議会さながらの模擬議会となりました。

生徒たちからは「津波避難対策について教えてほしい」「町内に企業を誘致してはどうか」「歩道の危険な箇所の補修をしてほしい」など町の発展を見据えた建設的な意見がたくさん出ました。

中学生目線の貴重な意見は、町行政にとって大変参考になりました。



議員の役割を演じ質問



町長や役場職員と集合写真

～持久走に挑戦！～

12月5日（金）、太地漁港ふれあい広場において、太地小学校の全学年による持久走大会が開催されました。強い向かい風と寒さにも負けず、県道梶取崎線の坂の上までいっばいになった観客の温かい声援に励まされながら、児童たちは一生懸命ゴールを目指して走っていました。



勢いよくスタートダッシュ

住民福祉課便り

ひざ痛・腰痛予防教室を開催しました

11月12日に太地町多目的センターにて、ひざ痛・腰痛予防教室「ひざと腰の痛みとの上手なつきあい方」を開催しました。当日は55名の方が受講されました。講座では、理学療法士の徳山和宏先生より、ひざ痛・腰痛の原因についての解説や、杖や歩行車の正しい使い方の他、自宅で安全にできるトレーニングの紹介や、ひざ痛・腰痛に関する疑問などについてのお話などが行われました。



●講座で説明された、ひざ痛・腰痛に関するQ&Aの一部をご紹介します。

質問1. 腰痛と下半身の冷えは関係あるのでしょうか。

回答1. 体が冷えることで全身の血液の循環が悪くなり、筋肉が疲労することで、腰痛が起こりやすくなります。特に冬の寒い時期や、冷房を使用することが多い夏に注意が必要です。

質問2. 一般的に、家でよくつまづく原因にはどんなことが多いのでしょうか。

回答2. 50歳を過ぎた頃から、段差のないところでも、つまづく人がいます。これは、老化現象のひとつで、神経・筋の連絡がうまくいなくなっていると考えられます。転倒の予防には、「運動」と「環境整備」が大切です。



◎ 地域包括支援センターや社会福祉協議会では、転倒予防につながる下半身の筋力トレーニングやストレッチ運動などを行う体操教室を開催しています。ぜひご参加ください。

運動教室 まめなかに倶楽部

開催日：毎週金曜日 午前9：30～11：30

場 所：太地町多目的センター（送迎希望の方はご相談下さい。）

対象者：太地町に住所を有するおおむね65歳以上の人で、かかりつけ医師から運動を止められていない方

お問い合わせ … 太地町社会福祉協議会 ☎59-3380
参加希望の方はご連絡ください。

なかよし体操

開催日：毎月 広報たいじ最終面に記載しています。

場 所：東新集会所と森浦集会所

対象者：体操に興味のある方（年齢制限なし）

※循環器系疾患（特に心疾患）を持つ方や
整形外科系の疾患を持つ方、関節の痛みを持つ方は、かかりつけの医師にご相談ください。

お問い合わせ … 太地町地域包括支援センター
☎59-2335（住民福祉課）

口腔機能向上教室を開催しました

11月28日に太地町多目的センターにて口腔機能向上教室を開催しました。

今回は紀南歯科医師会の宮本旬以先生、和歌山県歯科衛生士会の壺田みどり先生と水杉容子先生を講師に迎え、お口の働きや健康、歯磨きや入れ歯のお手入れ等に関する講話をして頂きました。また、楽しみながらお口の動きを良くするレクリエーションなども行いました。

教室中に参加者の方から寄せられた質問 ～入れ歯のお手入れについて～

質問1. 入れ歯用の洗浄剤は毎日使ったほうがよいのですか？

回答1. 入れ歯用の洗浄剤を使用する場合は、毎日使用しなくても、3日に1回程度でよいと思います。プラスチックでできている入れ歯は乾燥に弱いため、外して寝る前はブラシで洗い、汚れを落とした後に水道水でも構いませんので水につけておくほうがよいでしょう。入れ歯用のブラシはドラッグストアなどで販売されていますが、歯科医院でも販売されていることがあります。

質問2. 入れ歯は寝る時は外して寝たほうがよいですか？

回答2. 入れ歯は外して寝てもらったほうがよいのですが、外すと寝られない方や、外して寝ると歯が動いてしまう方もいらっしゃると思います。そういう方は入れ歯をつけて寝てもらっても構いませんが、きちんと洗ってからつけて寝るようにしましょう。

お口の健康を保つことは、誤嚥性肺炎の予防にもなります。



お口の働きを良くすることは、脳に刺激をあたえ、認知症の予防にもなります。



高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種が、平成26年10月より定期予防接種となりました。

★対象者

① 平成26年度は、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳及び100歳以上になる方

65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれ
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれ
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれ
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれ
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれ
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日生まれ
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日生まれ
101歳以上	大正3年4月1日以前の生まれ

※対象者の方には10月初旬に個別に
関係書類を送付しています。

このワクチンをはじめて
接種する方が対象です。

(詳細はお問い合わせください。)

役場住民福祉課 ☎59-2335

② 接種日において60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓、呼吸器機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能のいずれかに障害があり、身体障害者1級程度の者

※上記に該当する方は、医師の診断書または身体障害者手帳の写しが必要です。

★接種場所

町内の医療機関 坂野医院 ☎59-2063
漁野医院 ☎59-2040

注) 町外の医療機関でも接種できる場合がありますので
役場住民福祉課にご相談ください。

★予防接種の期限

平成27年3月31日まで

(医療機関により異なる場合があります。)

インフルエンザとは接種期間が異なりますので、
注意してください)



★予防接種料

自己負担 2,000円(接種時に医療機関へお支払い下さい) ※ただし、生活保護世帯の方は無料

○高齢者用肺炎球菌とは・・・

肺炎球菌とは、肺炎で一番多い原因菌です。日本人の死亡原因は、1位がん、2位心疾患に次いで、肺炎が第3位です。肺炎には発熱による悪寒、咳、痰、呼吸時の痛み、息切れや倦怠感などさまざまな症状がありますが、症状に気づかないうちに進行していることも多くあります。特に高齢者や免疫不全の方は重症化しやすく、肺炎でなくなる95%以上が65歳以上の方です。

この高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種により、肺炎球菌による肺炎の7割に効果があると言われています。ただし、高齢者用肺炎球菌ワクチンは、肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって、重症化予防などの効果が期待されます。

○高齢者肺炎球菌ワクチンの定期予防接種とは・・・

平成26年度から平成30年度までは経過措置として接種日の属する年度内に各65、70、75、80、85、90、95、100歳の方に順次案内を送付します。平成31年度からの高齢者用肺炎球菌ワクチンは、65歳の方が対象となる予定です。現時点では、定期予防接種を受ける機会は、平成30年度までの該当する年齢となる年度のみとなります。該当する年度以外での接種は、全額自己負担となります。早期に肺炎予防をお考えの方は、この機会に接種をご検討ください。

各種保険料の納付証明書について

平成26年度より、個人情報保護の観点から国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の各種保険料納付証明書の発行に申請書をいただくこととさせていただきます。納付証明書を申請できる範囲は『本人』及び『同一の世帯人』となります(それ以外の方からの申請の場合は本人直筆の委任状が必要です)。

申請する方は、窓口に本人様と確認できるもの(免許証、保険証等)、印鑑をお持ちください。





クジラの供養碑

Whale Memorials

クジラ墓、あるいはクジラ供養碑は全国にあります。太地にも、明和5年(1768)に建てられた東明寺の「亡鯨聚霊塔」と、昭和54年(1979)に建てられた梶取崎の「くじら供養碑」があります。

供養とは、死者の霊に供え物をして、その冥福を祈ること、つまり故人の死後の幸福を祈ることであると一般的に定義されています。「くじら供養碑」説明板には「鯨魂の永く鎮りますことを祈る」と書かれています。太地の繁栄に貢献するために亡くなったクジラの魂が穏やかになることを願う気持ちが込められていることが分かります。

「亡鯨聚霊塔」の「聚」は「集」、「霊」は「魂」と読み替えて、「亡くなったクジラの魂を集めて供養する塔」と読めます。正面に刻まれた

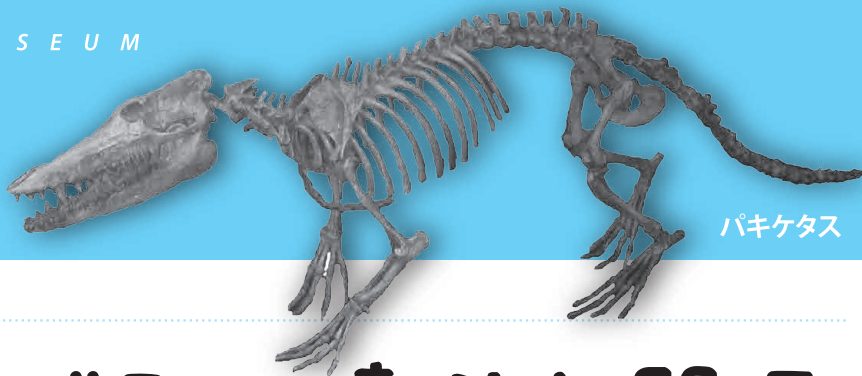
碑文は、明確に仏教の考え方に基づいた人々の願いを伝えています。まず「願わくは、此の功德をもって普く一切に及ぼし、我らと衆生と皆共に仏道を成ぜん」と漢文で刻まれています。これは仏教諸派で回向文と呼ばれているもので、法要の終わりによく読まれるものです。祈りや読経など、自分の善行によって起こる良い結果が、自分だけでなく、広く他人にも、死者にも及んでいくことを願うということです。特に「亡鯨聚霊塔」に刻まれているわけですから、当然その功德が亡きクジラに及ぶことが期待されていると考えられます。

回向文の下には、「懺摩一会妙典石経」と刻まれています。「懺摩一会」は「懺悔する集会」でしょうか。「妙典」とは、刻まれた回向文そのもののことか、あるいは回向文が収められている法華経(妙法蓮華経)のことでしょうか。「石経」は「経典を石に刻む」ことです。

二基の供養碑それぞれに、クジラの死後の幸福を願う人々の気持ちが込められていることは疑いようもありません。ただし「亡鯨聚霊塔」は、「くじら供養碑」が建立される200年以上前に立てられたものです。「亡鯨聚霊塔」を正確に理解するためには、当時の仏教の考え方に基づいて、人々がクジラの死とどのように向き合っていたのか、また塔建立を発願した濱八兵衛がどういう人物であったのかということをさらに考察しなければならないと思っています。



東明寺亡鯨聚霊塔



パキケタス

「ヒツジ」と「クジラ」の意外な関係

新年あけましておめでとうございます。

皆さんは博物館2階に写真1のような小さな骨が展示されているのをご存知でしょうか。実はこの骨、ヒツジの足首の骨(距骨)なんです。くじらの博物館にどうしてヒツジの骨が?と思われる方もいらっしゃることでしょ。今回は、今年の干支「未」にちなんで「ヒツジ」と「クジラ」の意外な関係についてご紹介したいと思います。

皆さんもよくご存じのヒツジは、偶蹄目(ウシ目)の1種に分類される動物です。偶蹄目には、ラクダやシカ、カバなどの仲間が含まれます。ひとむかし前まで、これらの動物を含む「偶蹄目」とクジラやイルカの仲間を含む「クジラ目」は、別のグループだと考えられていました。ところが近年になって遺伝的な研究がクジラでも行なわれるようになり、この2つは同じ仲間であることがわかってきたのです。現在では、「偶蹄目」と「クジラ目」からなる「クジラ偶蹄目」という新しいグループが生まれ、ヒツジもクジラもそのグループに分類されています。

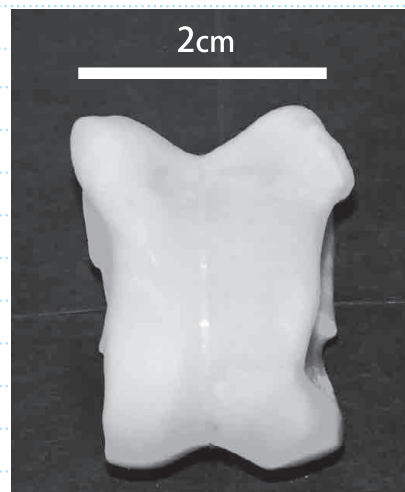


写真1:ヒツジの足首の骨(距骨)

クジラがヒツジと同じ仲間というのは意外な気もしますが、「クジラ偶蹄目」とはいったいどんなグループなのでしょう。

多くの生物は、水中から陸上へと進化の道を歩んできました。しかし、その中から再び水中へと生活の場を変えたものがいたのです。それがクジラの仲間です。再び水中にかえった理由には諸説ありますが、おそらく温暖な気候や豊富な餌など水中での生活を可能にさせる好条件が整っていたのでしょう。つまり簡単にいうと、祖先は同じでありながら、水中から陸上に適応しそのまま陸上生活を選択したのが偶蹄目、水中生活を選択したのがクジラ目ということになります。

博物館2階にクジラと偶蹄目の関係が近いことを決定づける証拠となったパキケタスという動物の骨格標本(レプリカ:写真上)が展示されています。パキケタスは、クジラの仲間だけにみられるS字状突起がある耳の骨をもつため、クジラの祖先であると考えられている動物です。注目されるべきは足首の骨。彼らの足首の骨は、関節面が上下ともに滑車状(二重滑車構造)をしていました。この構造は実は偶蹄目特有のもので、イヌなど他の動物と比べると明らかに構造が異なります(図1)。パキケタスが、クジラの仲間特有の耳の骨と偶蹄目特有の足首の骨を両方持ち合わせていたため、遺伝的な研究を裏付ける重要な発見となったのです。

一方、パキケタスの発見まで、クジラの祖先として有力であったメソニクス類と呼ばれる動物は、足首の形がイヌに似ていたため、有力候補をパキケタスに譲る形となりました。これまで根拠となっていた歯の形の類似という問題は、「収斂」という考え方で説明されています。収斂とは進化学上の考え方で、お互い遠い関係にあるのに、暮らし方が似ているため外見が似てくる状態をいいます。つまり、似たようなものを食べていたために歯も似てきたのだらうと説明されたのです。

では、足首には収斂はおきないのか。また、歯と足首ではどちらに収斂がおこりやすいのか。それらの疑問に対する回答は現在のところありません。クジラの進化の歴史には、まだ明らかにすべき多くの謎が残されているのです。

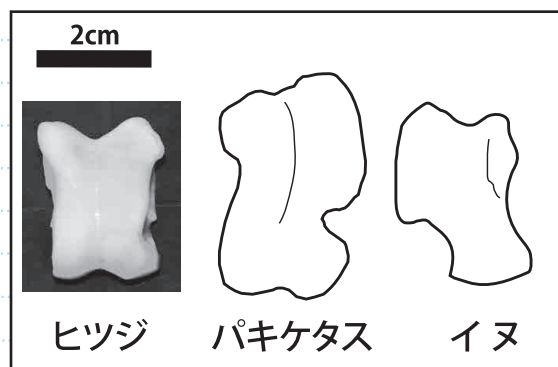


図1:足首の骨(距骨)の比較

THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



また会おうね！

太地の中学生たちが交流事業でブルームを訪問したとき、出発前のブルーム空港の中からは、いつも生徒がホストファミリーと打ち解けて遊んだり話したりする楽しそうな笑い声と、会えなくなるさみしさですすり泣く声が聞こえてきます。

このブルームのコーナーも、今回で終了です。長い間ご愛読いただき、ありがとうございました！



年上のホストシスターになだめられながら、涙をこらえる生徒たち

帰りの飛行機に搭乗する間際、ホストファミリーたちと抱き合いながら、感極まって泣き出す太地の生徒たち。別れを惜しむ光景にはこちらも胸が熱くなりますが、ブルームを出発した彼ら、彼女らはもう前を向いています。「もっと英語がうまくなって、またブルームに行きたい」「ホストファミリーが太地へ来たとき、町のすばらしさを伝えたい」と顔を輝かせていました。



ホストファミリーや学校の先生たちと全員で集合写真

We Love
Broome!
We Love
Taiji!

長野県白馬村地震災害への義援金について

平成 26 年 11 月 22 日（土）に発生した長野県神城断層地震では、当町の姉妹都市である長野県白馬村が甚大な被害を受けました。被災された方々には心からお見舞い申し上げるとともに、復興にご尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

当町においても、11 月 24 日から 25 日にかけてお見舞いと被害状況の調査のために職員が白馬村を訪問し、その後 11 月 26 日から 11 月 30 日、11 月 29 日から 12 月 3 日と支援のために交代で職員を派遣いたしました。

当町では、引き続き白馬村への義援金を募集しております。義援金箱を太地町役場、太地町社会福祉協議会（多目的センター）、及び太地町漁業協同組合に設置しておりますので、町民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

太地町役場 総務課

電話：0735-59-2335

お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

行政なんでも相談所

●行政相談とは●

国・県・市町村の仕事について「どうなっているんだろう」「納得できない」といった皆さまからの意見・苦情をお聞きし、問題の解決に努める役割をしています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時：1 月 21 日（水） 午前 10 時～11 時 30 分

場所：太地町公民館 2 階 視聴覚室

相談委員：長尾 宝代 行政相談委員

お問い合わせ：太地町役場 総務課（電話：0735-59-2335）

太地町消防団員募集

次のとおり団員を募集します。

●活動内容

町内で発生した水火災等の災害時に防御や救助作業を行います。また、毎月 25 日に消防演習を実施し、放水、器具点検、礼式訓練等を行い、水火災の予防及び警戒心の喚起に努めています。

●主な行事

毎月	消防演習（8 月、10 月除く）	10 月	祭典行事警戒
4 月	辞令交付式	12 月	年末警戒
8 月	花火大会及び柱松警戒	1 月	消防出初式

当町に居住する満 18 歳以上の方で、消防団活動に真摯に取り組むことができる熱意のある方は下記までご連絡ください。

【太地町消防団事務局】

太地町役場総務課内消防団係

電話：0735-59-2335

大切なまち、守りたい人がいます。



2015年農林業センサスにご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で「2015年農林業センサス」を実施します。農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、全ての農林業関係者を対象に行われる「農林業の国勢調査」ともいうべきものです。

皆様のお宅や会社等に調査員が伺いましたら、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

蜜蜂を飼育されている方へ

養蜂振興法により、原則全ての蜜蜂を飼育している方は、毎年、1月末までに飼育届を県知事に提出することが義務づけられています。詳しくは県庁畜産課または東牟婁振興局農業振興課までお問い合わせください。

お問い合わせ先
 県庁 畜産課
 電話：073-441-2923
 東牟婁振興局農業振興課
 電話：0735-21-9632

都市計画区域マスタープランの変更に関する都市計画案の縦覧等について

太地都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）の変更を行いますので、都市計画案について縦覧します。

案について意見のある方は、縦覧期間中、意見書を提出することができます。

○都市計画の名称

太地都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（県決定）

○縦覧・意見書提出期間

平成27年1月30日（金）～ 2月13日（金）

○縦覧場所・提出先・問い合わせ

- ・県庁 都市政策課 電話：073-441-3231
- ・太地町産業建設課 電話：0735-59-2335

自衛官等募集案内

受験種目		応募資格	受付時間	試験日	試験会場
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	平成27年 1月8日～ 3月24日	平成27年 4月12日～ 14日 (内1日指定)	受付時に説明 します。
	技能	18歳以上で国家免許資格を有する者（資格により53歳～55歳未満の者）			
幹部候補生	一般	22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は、28歳未満	平成27年 3月1日～ 5月1日	（一般）1次 平成27年 5月16日 （飛行要員）1次 平成27年 5月17日	
	医科 ・ 歯科	専門の大卒（見込含）、20歳以上30歳未満の者（薬剤は20歳以上28歳未満の者）	平成27年 2月1日～ 4月24日	平成27年 5月15日	

太地町でのごみの出し方が変わります。

太地町役場住民福祉課

住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎新しいごみの出し方

平成 27 年 4 月 1 日から、太地町におけるごみの出し方が、次のとおり大きく変わります。

「透明や半透明など、中に何が入っているか見えるもの」でないと、ごみを出せなくなります。
袋の大きさも、「 $80\text{cm} \times 65\text{cm}$ ・容量 45ℓ 」以下のものを使ってください。

◎ごみ出しに使える袋について ⇒ 町の指定の範囲内であれば、レジ袋なども使うことができます。

- ・町が指定するのは、「中に何が入っているか見えること、大きさが上記の範囲内であること」です。
- ・この条件に合う袋であれば、各小売店等でもらえるレジ袋なども使うことができます。（下の写真）



※上の写真のように、小売店等でもらえる半透明レジ袋を使って、ごみを出すことができます。

※粗大ごみのような袋に入らない大きいごみは、今までのように出すことができます。

◎ごみ出しに使えないもの ⇒ 中が見えないもの、指定の大きさを超えるものは使えません。

ごみ出しに使えるなくなる袋の例は、以下のとおりです。

（例）黒いごみ袋、乳白色（白色）のレジ袋を使うなど、中身が見えない袋でごみを出す。

（例）容量が 70ℓ ・ 90ℓ のような、 45ℓ より大きい袋でごみを出す。



※上の写真は、乳白色（白色）のレジ袋に、ごみを入れて出していますが、このように、中が見えにくく、何がごみとして出されているか分からないときは回収できません。

※右の写真のような黒いごみ袋は、中身が見えなくなるので、使えません。

※濃い色の袋・紙袋・布製の袋も、黒いごみ袋と同じように、中身が見えなくなるので使えません。

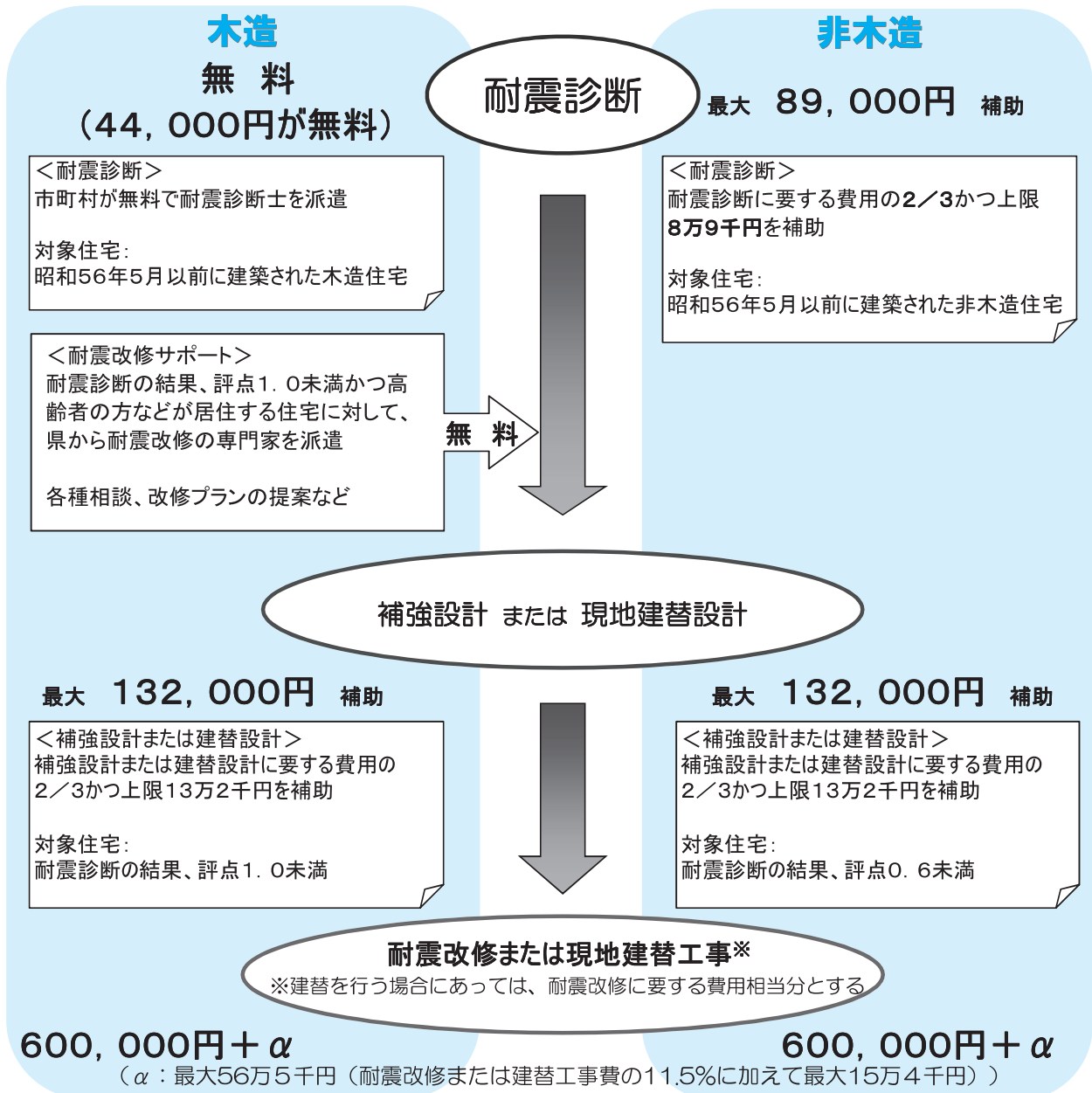
◎中身が見えればよいので、袋等の口を閉めず、開けておいてごみを出す。⇒絶対にやめて下さい。

※袋や箱の口を開けたままごみを出すと、ごみの液汁が垂れたり、臭いが発生したり、中身が散乱する危険があります。ごみ収集場所の周辺に住む皆さんの生活に重大な悪影響が発生します。絶対にやめて下さい。

住宅耐震化促進事業

平成26年度は
非木造・現地建替が追

耐震診断から改修までどれだけ補助金はもらえるの？



耐震改修の補助金はどのくらいもらえるの？

【例：改修工事費が120万円の場合】

60万円	13万8千円	15万4千円	30万8千円 個人
補助金合計 89万2千円			個人負担金30万8千円

平成26年度のみ

耐震改修促進税制による優遇制度

- 所得税額の特別控除
耐震改修工事に要した費用の10%相当額(上限25万円)が所得税から控除されます。
- 固定資産税額の減額措置
工事の完了時期によって異なりますが、固定資産税額が1/2に減額されます。

(H26年4月現在)

平成26年分確定申告について

所得税・消費税の確定申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種 類	相 談 及 び 申 告 書 の 受 付	納付期限	口座振替日
所得税の確定申告	2月16日(月)から3月16日(月) 還付申告の方は2月13日(金)以前でも申告書を提出できます。	3月16日(月)	4月20日(月)
消費税の確定申告 (個人事業者)	3月31日(火)まで	3月31日(火)	4月23日(木)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です。

2 税務署以外の相談会場開設の日

会 場	2月																受付時間
	3	4	5	6	9	10	12	13	16	17	18	19	20	23	24	25	
	火	水	木	金	月	火	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	
那智勝浦町役場					●	●									○	○	9:30~12:15 13:00~15:00
太地町公民館	●									○							
古座川町中央公民館		●									○						
串本町文化センター			●	●								○	○				

※ 1 「●」印の会場は、サラリーマンや年金受給者のための還付申告会場です。

「○」印の会場は、上記の相談のほか、事業所得や不動産所得等に係る申告相談も行っています。

2 各会場とも土地・建物・株式等を売却された所得、山林所得に関するアドバイスは行っておりません。

3 混雑の状況により、受付終了時間を早める場合がありますので、あらかじめご了承ください。

贈与税の申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種 類	相 談 及 び 申 告 書 の 受 付	納 付 期 限
贈与税の申告	2月2日(月)から3月16日(月)	3月16日(月)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です

法律の改正により
平成26年1月から

個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は記帳と帳簿等の保存が必要になりました！！

記載する内容

売上げなどの収入、仕入れや経費について、取引年月日や金額等を帳簿に記載します

帳簿書類の保存

帳簿のほか、請求書・領収書などの書類を整理して保存する必要があります



※ 所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方も対象となります。

《保健衛生関係 1 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
1 月 15 日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
1 月 22 日 (木)	ちびっ子ひろば		
1 月 29 日 (木)	ちびっ子ひろば		

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
1 月 7 日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
1 月 9 日 (金)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
1 月 26 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

※成人健康相談 (血圧測定) 14:30～15:00 の開催場所は奇数月は寄水集会所、偶数月は東新集会所で行っておりますのでご注意ください。

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
1 月 5 日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
1 月 19 日 (月)			
1 月 19 日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
1 月 26 日 (月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
1 月 8 日 (木)	10か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
1 月 15 日 (木)	1歳半・3歳半児健診	12:30～12:40 (受付)	多目的センター
1 月 22 日 (木)	4か月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター

一白馬からお便りー【姉妹都市「白馬村」コーナー】



11月22日(土)に発生した長野県神城断層地震につきまして、多くの方にご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結した河津町・太地町をはじめ、周辺自治体や関係団体等からも応援をいただきました。また、災害ボランティアセンターにも多くの方のご登録をいただき、被災者支援活動にあたっていただいています。救済物資や避難生活を送る方々に対する食料の提供も各団体・企業にご協力いただきました。

みなさんの温かいご支援を活用し、さらに地域のつながりの強い村づくりを目指します。

長野県神城断層地震 救援・支援

住民基本台帳
(平成26年11月末日現在)
総人口 3,334人
男 1,517人
女 1,817人
世帯数 1,649世帯
(前月比: 総人口 7人減
世帯数 4世帯減)

第5回くじら浜公園駅伝大会

日 時 平成27年2月1日(日) 10:30
場 所 くじら浜公園 くじらのしっぽ噴水前より
スタート